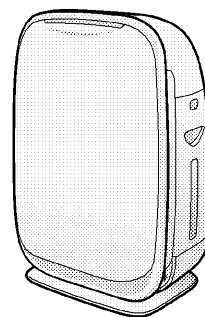
DAIKIN

ダイキン加湿空気清浄機
床置形



機種名
エーシーケー　エム
ACK55M-W
ACK55M-P
ACK55M-T

うるおい光クリエール

取扱説明書





● このたびはダイキン加湿空気清浄機をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
● この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にご使用ください。
● **ご使用前に「安全上のご注意」**▶4～5ページ**を必ずお読みください。**
お読みになった後はいつでもご覧になれるよう、お手元に保管してください。
● 保証書は必ずお買い上げ日、販売店名などの記入を確かめて、大切に保管してください。

ご愛用者アンケートにぜひご協力ください。
今後のよりよい商品開発のためWEB上でアンケートを実施しています。
https://www.cs.daikinaircon.com/

はじめに

運転する

お手入れ

その他の機能

困ったとき

特長

光速ストリーマで空気も、加湿する水もキレイに



●フィルターに捕獲したニオイやカビを
光速ストリーマで強力に分解し、
お部屋にキレイな空気をお届けします。

●加湿する水や、加湿フィルターにも光速ストリーマを
照射し、水中のヌメリの原因菌を抑制。
お部屋をキレイな水のうるおいで満たします。

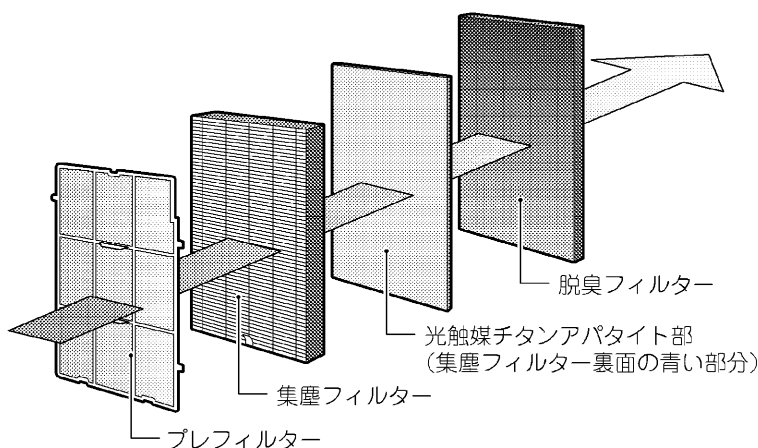
プラズマ放電の一種である「ストリーマ放電」は
細菌、カビはもちろん、有害化学物質・アレル物質なども
抑制する酸化分解力を持った活性種を生成します。

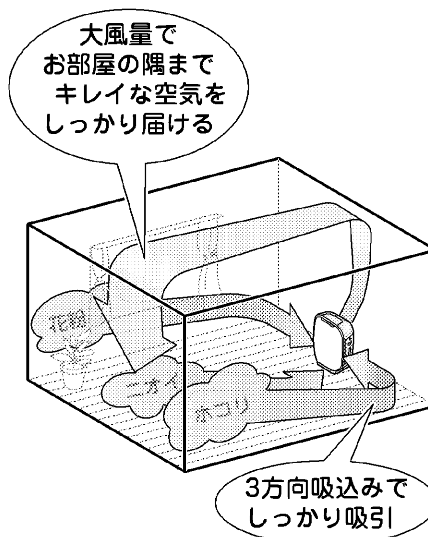
測定方式：除菌効果試験
試験機関：(財)日本食品分析センター
試験結果：99.9%除去

運転中にストリーマ放電の「シュー」という音がしますが異常ではありません。
また、ご使用環境により、音が小さくなったり、音質が変わることがありますが、異常ではありません。
ストリーマ放電により微量のオゾンが発生するため、吹出口からニオイがすることがありますが、ごくわずかであり、健康に支障はありません。

大風量で、すばやくパワフルに吸引

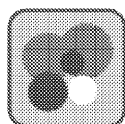
●ハウスダストやニオイなどを大風量で吸引。
４層構造のフィルターでしっかりキャッチするので、
お部屋の空気をすばやくキレイにします。

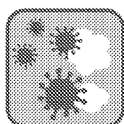


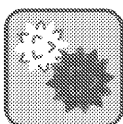


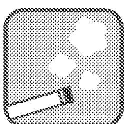
【花粉やペットの毛にも強い】
粒子が大きく、すぐに落下してしまう花粉も、大風量ですばやくキャッチします。

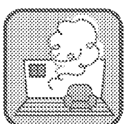
捕集し抑制・分解できるもの

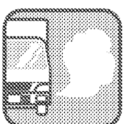

カビ

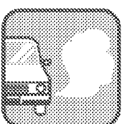

花粉


ダニなどのアレル物質

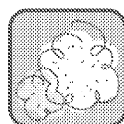

ニオイ

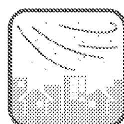

ホルムアルデヒド


ディーゼル粉塵


NOx

捕集できるもの


ホコリ


黄砂

各部の名前

前面

前面表示ランプ
▶10ページ

操作パネル ▶11ページ

しつどセンサー／温度センサー
本体の内部にあります。

前面パネル

吸込口

背面

とっ手

吹出口

機種名／製造番号

電源コード

電源プラグ

本体内部

ホコリセンサー
▶10ページ

ストリーマユニット
▶18ページ

ニオイセンサー
▶10ページ

水タンク
▶8, 15ページ

プレフィルター
▶14ページ

脱臭フィルター
（黒色）
▶14ページ

安全ガード

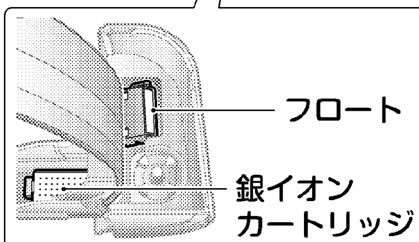
送風ファン

加湿トレー
▶16, 17ページ

前面パネル
▶14ページ

集塵フィルター
（表：白色・裏：青色）
▶7, 19ページ

加湿フィルターユニット
▶16, 17ページ



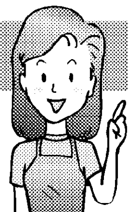
必ずお守りください

安全上のご注意

この取扱説明書および商品には、安全にご使用いただくために、いろいろな表示をしています。内容(表示・図記号)をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

■「表示」を無視して、誤った取扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。

 **警告** 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」を示しています。	 **注意** 「けがや財産に損害を受けるおそれがある内容」を示しています。





警告

電源プラグやコードは



■運転中に電源プラグを抜かない。
(発熱による火災や感電の原因)

■ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしない。
(感電の原因)

■コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや交流100V以外で使わない。
(タコ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因)

■電源コードを持って抜かない。
(断線による発熱や発火の原因)

■破損するようなことはしない。



●傷付ける、加工する、無理に曲げる、引っぱる、ねじる、束ねる、重いものを載せるなど。
修理はお買い上げの販売店またはダイキンお客様ご相談窓口にご相談ください。
(傷んだまま使用すると、感電やショート、火災の原因)



■電源プラグは根元まで差し込む。
●傷んだ電源プラグやゆるんだコンセントは使わない。
(差し込みが不完全な場合、感電やショート、発熱による火災の原因)

■電源プラグのホコリなどは定期的に取る。
●電源プラグを抜き、乾いた布でふく。
●長期間使わないときは、電源プラグを抜く。
(ホコリがたまり、湿気などで絶縁不良になると火災の原因)

■お手入れや点検、移動時には必ず運転を停止し、電源プラグを抜く。
(感電やけがの原因)

こんな場所では使用しない



●油分が浮遊する場所。
(ひび割れによるけがの原因)
●油や可燃性ガスなどを使用したり、漏れるおそれのある場所。
●腐食性ガスや金属製のホコリのある場所。
(引火や本体への吸引による発火や発煙の原因)
●浴室など、高温や多湿、水のかかる場所。
(漏電による火災や感電の原因)
●乳幼児の手の届くところ。
(感電やけがの原因)
●床が不安定なところ。
(転倒すると水がこぼれて家財などをぬらしたり、火災や感電の原因)

ご使用時は



■塩素系や酸性の洗剤は使わない。
(洗剤から有毒ガスが発生し、健康を害する原因)

■火のついたタバコや線香などを近づけない。
(発火の原因)

■お客様自身で分解や改造、修理はしない。
(火災や感電、けがの原因)
修理はお買い上げの販売店またはダイキンお客様ご相談窓口にご相談ください。

■吸込口や吹出口に指や棒などを入れない。
(感電やけが、故障などの原因)

■吹出口や本体に水をかけない。
(火災や感電の原因)

■可燃性のもの(ヘアスプレーや殺虫剤など)は本体の近くで使用しない。ベンジンやシンナーで本体をふかない。
(感電や引火、ひび割れの原因)

異常・故障時には直ちに使用を中止する

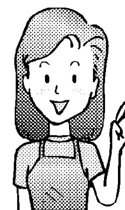


異常・故障例
●パネル取付け後、スイッチを入れても運転しない場合がある。
●コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
●運転中に異常な音や振動がする。
●本体ケースが変形していたり異常に熱い。
●こげ臭いニオイがする。
(異常のまま運転を続けると、故障や感電、発煙、火災などの原因)

お買い上げの販売店またはダイキンお客様ご相談窓口にご相談ください。▶裏表紙

■お守りいただく内容の種類を、「図記号」で
区分して説明しています。

	「してはいけないこと」を表しています。
	「しなければならないこと」を表しています。



⚠注意

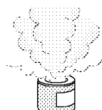
ご使用時は



■**水タンクの水を飲料用に使用しない。また、動植物にも与えない。**
（体調不良や悪影響を及ぼす原因）

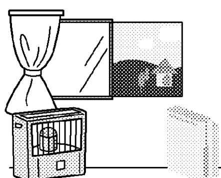
■**化粧品などの微粉体を本体の近くで使用しない。**
（感電や故障の原因）

■**発煙タイプの殺虫剤を使うときは運転しない。**
●殺虫剤の使用後は、十分に換気してから運転する。
（蓄積した薬剤成分が、吹出口から放出され、健康を害するおそれ）





■**燃焼器具と一緒に使うときはこまめに換気をする。**
本製品を運転しても、換気の代わりにはなりません。
（一酸化炭素中毒の原因）
本製品では一酸化炭素を除去することはできません。



■**移動するときは運転を停止し、水タンクおよび加湿トレーの水を捨てる。**
（水が漏れて家財などをぬらしたり、感電や漏電の原因）

■**ペットの近くで使用する場合、ペットが本体に尿をかけたり、電源コードをかじらないよう注意する。**
（感電や発火の原因）

■**加湿するときは常に水タンクや加湿トレー、加湿フィルターユニットを清潔にする。**
●水タンクの水は、毎日新しい水道水と入れ換える。
●加湿トレーの残水は毎日捨てる。
●本体内部（加湿トレー、加湿フィルターユニット）は、定期的にお手入れする。
（汚れや水あかでカビや雑菌が繁殖すると、体質によりまれに健康を害する原因）
体調に異常があったときは、医師にご相談ください。

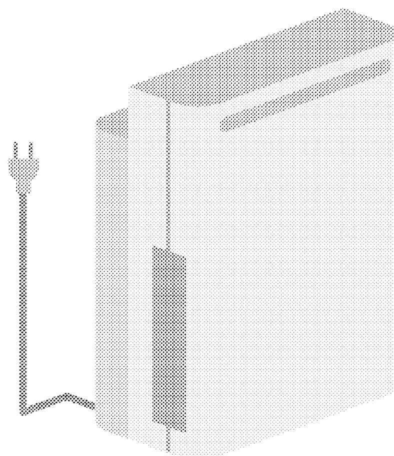
本体は



■**吸込口や吹出口を、洗濯物や布、カーテンなどでふさがない。**
（空気の循環が悪くなり、発熱や発火の原因）

■**本体の上に乗らない、よりかからない。**
（落下や転倒などによるけがの原因）

■**本体を倒してフィルター類を外さない。**
（水がこぼれて感電や故障の原因）



〈使用上のお願い〉

■**美術品や学術資料などの保存、業務用などの特殊用途には使用しない。**
（保存品の品質低下の原因）

■**加湿し過ぎない。**
（室内の結露やカビが発生する原因）

■**凍結に注意する。**
（故障の原因）
凍結のおそれがあるときは、水タンクおよび加湿トレーの水を捨ててください。

■**加湿運転しないときは、水タンクおよび加湿トレーの水を捨てる。**
（汚れや水あかにより、カビや雑菌が繁殖し、悪臭の原因）

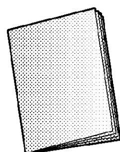
ストリーマ放電について
微量のオゾンが発生するため、吹出口からニオイがすることがありますが、ごくわずかであり、健康に支障はありません。

CK009

タバコの有害物質（一酸化炭素など）は、除去できません

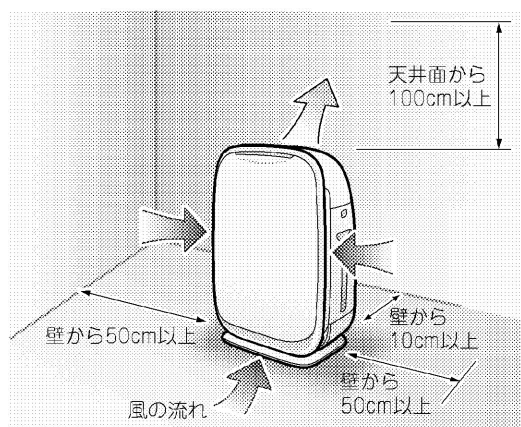
運転前の準備

1 付属品の確認



取扱説明書…１部
（梱包箱の中）

2 設置する



お願い

- 汚れた空気を吸い込むため壁の種類によっては、上記の設置寸法をお守りいただいても、製品周囲の壁が汚れる場合があります。
その場合は、壁から十分に距離をとってご使用ください。
- 長時間、同じ場所で使用すると製品下部からの吸い込み空気により、製品下部や周囲の床や壁が汚れる場合があります。定期的にお掃除することをおすすめします。

お知らせ

- 風は少し右に傾いて吹き出しますが、異常ではありません。

お願い

- 水タンクのとっ手を持って本体を運ばないでください。
- 吹出口の格子を持って本体を運ばないでください。
- 水タンク、加湿トレーに水の入った状態で本体を運ばないでください。



上手な設置方法について

- 室内全体に風が行きわたる場所を選んでください。
- 安定した場所に置いてください。安定しない場所に置くと本体の振動が大きくなる場合があります。
- 本体内部の電源回路、電線の影響でテレビの画像が乱れたり、ラジオ、ステレオから雑音が発生する場合は、本体を２ｍ以上離してください。
コードレス電話、電波時計についても同様です。

こんな場所では使用しないでください。

■ **壁、家具、カーテンなどに風が直接あたるところ**
（シミが付いたり、変形の原因）

■ **毛足の長いじゅうたんやふとんの上**
本体が傾いて水がこぼれたり、水位センサーが正常に働かないことがあります。

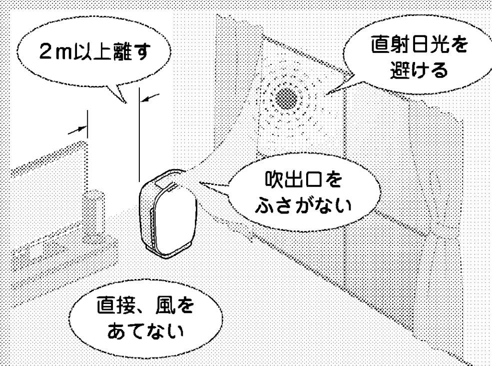
■ **直射日光のあたるところ**
（変色の原因）

■ **窓際などの外気の影響を受けやすいところやエアコンなどの風が直接あたるところ**
お部屋の湿度が正しく表示できなくなります。

■ **燃焼器具の近くや暖房器具の温風が直接あたるところ**
（お部屋の湿度が正しく表示できなくなったり、変形の原因）

■ **病院、工場、実験室、美容院、写真現像室など、薬品を扱うところ**
（空気中に揮発した薬品や溶剤により機械が劣化し、水が漏れて家財などをぬらす原因）

■ **電磁調理器やスピーカーの近くなど、磁気の多いところ**
正常に作動しない場合があります。



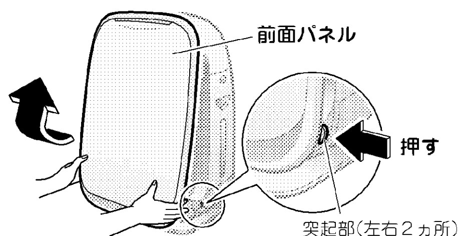
別売品のバイオ抗体フィルターを取り付ける場合は、「バイオ抗体フィルター（別売品）の取付け」を参照してください。▶9ページ

3 集塵フィルターの取付け

必ず集塵フィルター（表：白色・裏：青色）を袋から出して、取り付けてください。

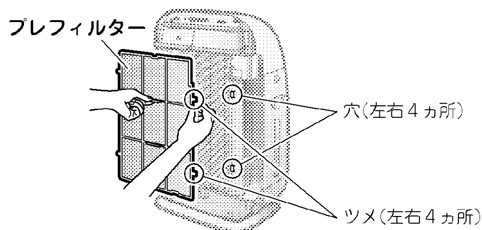
1 前面パネルを外す。

● 突起部（左右２ヵ所）を押して、手前に引き上げ、取り外す。



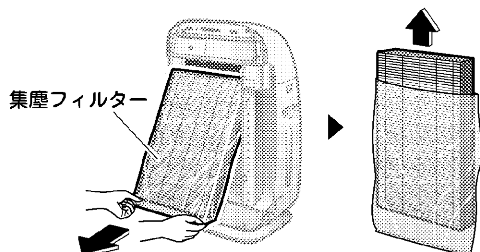
2 プレフィルターを外す。

● 中央のツマミを持ちながらツメ（左右４ヵ所）を本体の穴（左右４ヵ所）から外す。



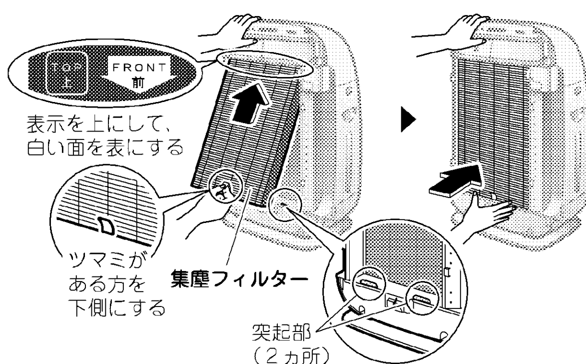
3 集塵フィルターを取り外して、袋から出す。

①下部を手前に引いて、取り外す。　②集塵フィルターを袋から取り出す。



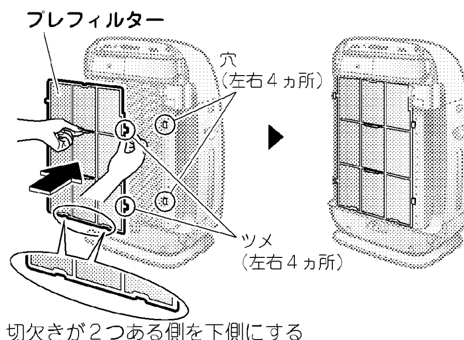
4 集塵フィルターを取り付ける。

● 集塵フィルターは突起部にひっかからないよう、下部を押し上げて取り付ける。



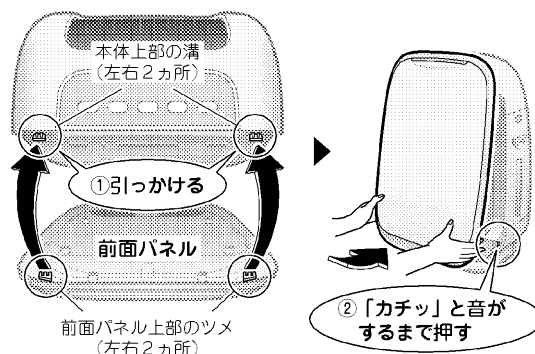
5 プレフィルターを取り付ける。

● 中央のツマミを持ちながらツメ（左右４ヵ所）を本体の穴（左右４ヵ所）に差し込む。



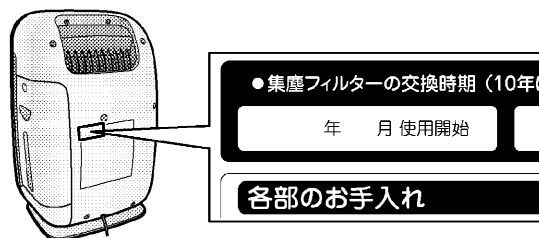
6 前面パネルを取り付ける。

● 本体上部の溝にパネル上部のツメ（２ヵ所）を引っかけてパネルを閉じる。



前面パネルが正しく装着されていないと安全スイッチが作動し、運転しない場合があります。▶14ページ

7 本体裏のラベルに油性ペンで使用開始年／月を記入する。



お願い

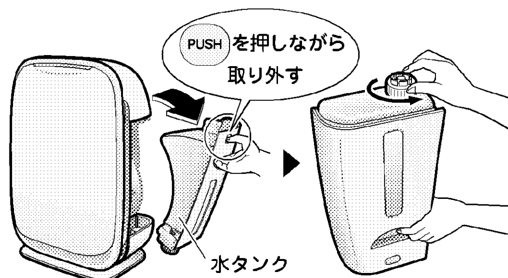
● 必ずプレフィルターと集塵フィルター、脱臭フィルターを取り付けた状態で運転してください。
取り付けないで運転すると故障の原因になります。

運転前の準備

4 水タンクの準備をする（加湿運転のみ）

水タンクが空の状態でも空気清浄運転はできます。

1 水タンクを取り外して、キャップを開ける。

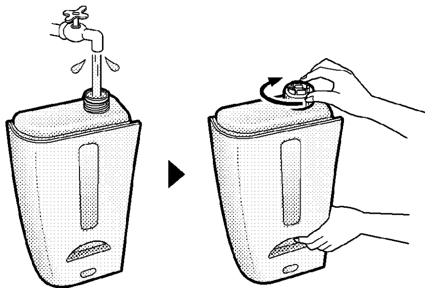


2 水タンクに水道水を入れてキャップを閉める。

お願い

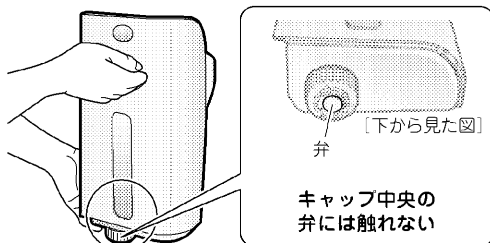
以下のような水は、水タンクに入れないでください。
- 温水（40℃以上）、アロマオイル、化学薬品、汚れた水、芳香剤や洗剤を入れた水など。
  本体の変形や故障の原因になるおそれがあります。
- 浄水器の水、アルカリイオン水、ミネラルウォーター、井戸水など。
  カビや雑菌が繁殖する原因になるおそれがあります。

- まわりが水でぬれてもよい場所で作業してください。
- **水タンクに少量の水を入れ、振り洗いしてから水を入れてください。**
  お手入れ方法は ▶15ページ



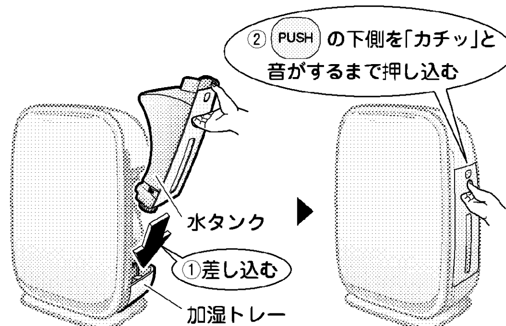
水タンクのキャップは確実に閉めてください。
水漏れの原因となる場合があります。

- 水の入った水タンクを運ぶときは、水タンクのとっ手をしっかり持ってください。
- キャップ中央部の弁には触れないでください。
  水タンクの水がこぼれます。



3 水タンクを取り付ける。

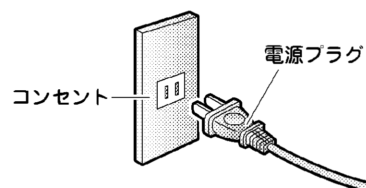
- とっ手を持ち、加湿トレーに水タンクを差し込んで、本体に取り付けます。



お願い

- 加湿トレーに残水があると、ニオイや汚れの原因になりますので、給水のたびに加湿トレーの残水を捨ててください。
  ニオイや汚れがある場合 ▶16, 17ページ

5 電源プラグをコンセントに差し込む



- ニオイセンサーの感度基準は、電源プラグを差し込んでから最初の1分間で決定します。
  お部屋に強いニオイがない状態で電源プラグを差し込んでください。

バイオ抗体フィルター（別売品）の取付け

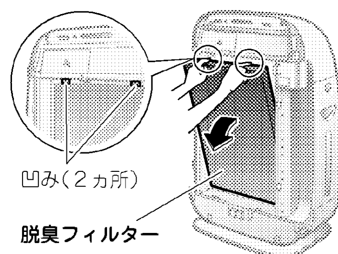
バイオ抗体フィルターはウイルスの抑制効果を高める専用フィルターです。
空気が乾燥してウイルスが繁殖しやすい冬季などにお使いください。

1 前面パネル、プレフィルター、集塵フィルターを外す。 ▶7ページ

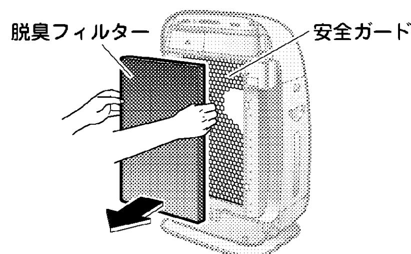
- 集塵フィルターを袋から出して取り付けている場合は、「集塵フィルターの交換」を参照して集塵フィルターを取り外してください。▶19ページ

2 脱臭フィルターを外す。

- 脱臭フィルター上部の凹み（2ヵ所）に指を入れ、脱臭フィルターを浮かせる。

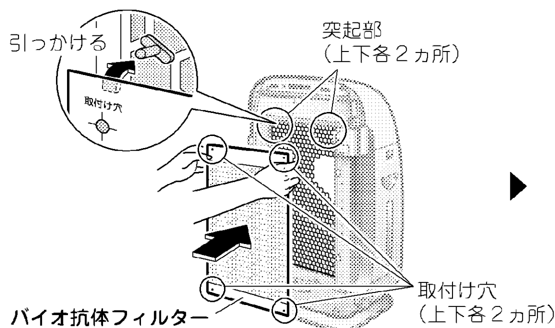


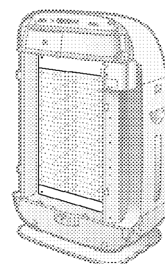
- 安全ガード前面の凹みから、脱臭フィルターを取り外す。



3 バイオ抗体フィルターを取り付ける。

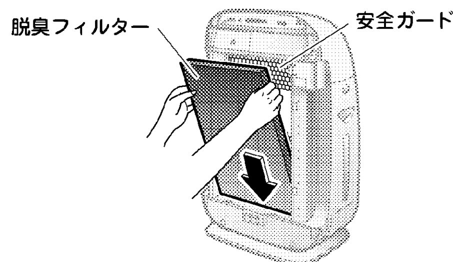
- バイオ抗体フィルターの取付け穴（上下各2ヵ所）を安全ガード前面の突起部（上下各2ヵ所）に引っかける。

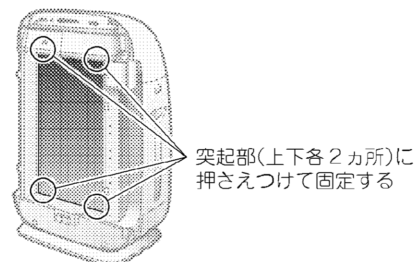




4 脱臭フィルターを取り付ける。

- 安全ガード前面の凹みに、脱臭フィルターを下側からはめ込むように取り付ける。
  （脱臭フィルターは、裏表・上下の区別はありません。）
- 安全ガード前面の突起部（上下各2ヵ所）に脱臭フィルターを押さえつけて固定する。





5 集塵フィルター、プレフィルター、前面パネルを取り付ける。 ▶7ページ

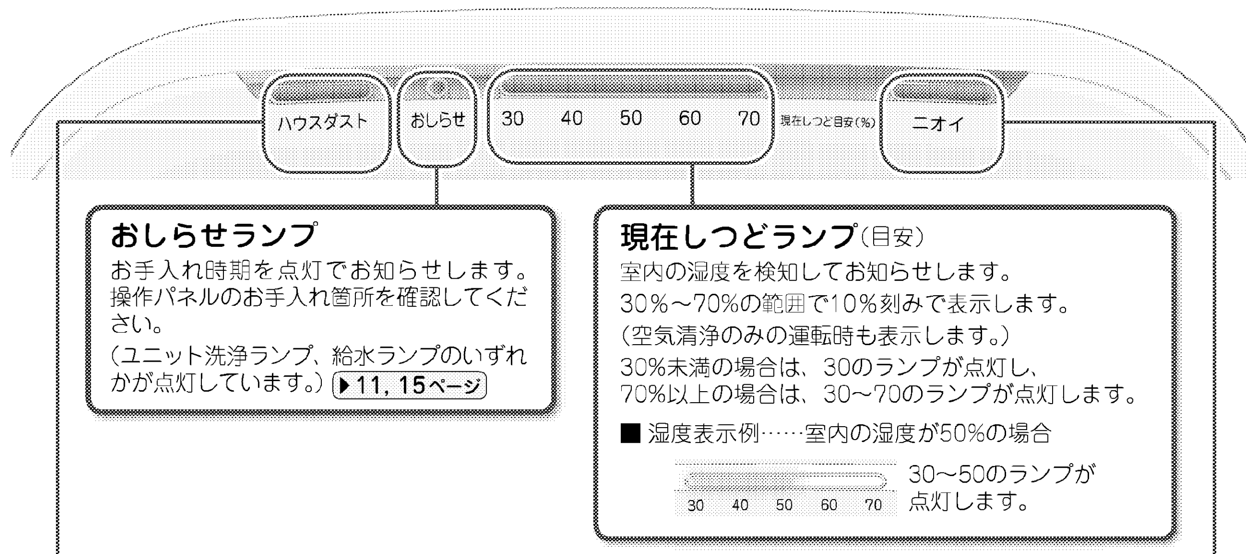
お知らせ

- バイオ抗体フィルターは別売品のため、付属されていません。
  ご入用の際は別途お買い求めください。▶裏表紙
- バイオ抗体フィルターの寿命は開封後約1年です。継続してご使用される場合は、約1年ごとに交換してください。
- バイオ抗体フィルターを取り付けなくても、空気清浄機の機能に支障はありません。
- ご使用済みのバイオ抗体フィルターはお住まいの地域のゴミ分別方法にしたがって処分してください。
  （材質：ポリエステル／レーヨン系不織布）

前面表示ランプの働き

前面表示ランプ

お部屋の湿度計と本体の湿度表示が異なることがあります。
● 同じ室内でも、空気の流れにより、温度・湿度にムラが生じるためです。
湿度表示は目安としてお使いください。



おしらせランプ

お手入れ時期を点灯でお知らせします。
操作パネルのお手入れ箇所を確認してください。
(ユニット洗浄ランプ、給水ランプのいずれかが点灯しています。) ▶11, 15ページ

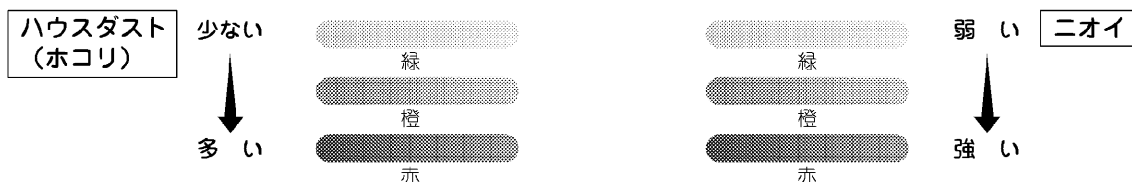
現在しつどランプ(目安)

室内の湿度を検知してお知らせします。
30%～70%の範囲で10%刻みで表示します。
(空気清浄のみの運転時も表示します。)
30%未満の場合は、30のランプが点灯し、
70%以上の場合は、30～70のランプが点灯します。

■ 湿度表示例……室内の湿度が50%の場合

30 40 50 60 70　30～50のランプが点灯します。

空気の汚れ具合やニオイの変化を感知して、緑・橙・赤の3色の点灯で汚れやニオイのレベルをお知らせします。
● 緑表示の場合は、空気がきれいな状態です。



〈ハウスダスト(ホコリセンサー)ランプ〉

■ **次の場合、最初の7秒間は空気の汚れに関係なく緑色に点灯します。**
① 前面パネルを取り付けた直後の運転
② 電源プラグを差し込んだ直後の運転

■ ホコリセンサーの反応が悪い場合は、感度設定を変更してください。▶20ページ

〈ニオイセンサーランプ〉

■ **次の場合、最初の1分間は緑色に点灯します。**
① 前面パネルを取り付けた直後の運転
② 電源プラグを差し込んだ直後の運転

■ ニオイの強弱が変わらず一定の場合は、ニオイが強い場合でも反応しないことがあります。

■ アンモニア以外のペット臭、ニンニク臭など、ニオイの種類によっては、反応しないことがあります。

■ ニオイの感じかたには個人差がありますので、表示が緑に戻ってもニオイを感じる場合があります。ニオイが気になる場合は、風量手動運転に切り換え、風量を強くして運転してください。▶12ページ

電源を入れてから最初の1分間をニオイセンサー感度の基準とします。
空気がキレイなとき(ニオイがないとき)に電源プラグを差し込んでください。

センサーの種類と性質

	感知します	感知することがあります
ホコリセンサー	ハウスダスト、タバコ煙、花粉、ダニ、ペットの毛、ディーゼル粉	湯気、油煙
ニオイセンサー	タバコ臭、料理臭、ペット・トイレ臭、生ゴミ臭、カビ臭、スプレー類、アルコール	急激な温度・湿度の変化、一酸化炭素などの無臭ガス、湯気、油煙、燃焼機器から出るガス

操作パネルの働き

操作パネル

お知らせ
- 運転中に前面パネルを開くと、安全のため運転は停止します。

■ 運転中に誤作動したとき
運転中に雷などにより本体表示部が異常点灯したり、操作ができなくなったときは、一度電源プラグを抜き、3秒以上待ってからもう一度電源プラグを差し込んで運転してください。

給水

お知らせ音「ピーッピーッピーッ」を消したいときは ▶20ページ

給水ランプ

- 加湿運転中に水タンクが空になると「ピーッピーッピーッ」という音が鳴りランプが点灯し、加湿運転を停止します。
（加湿ランプを点灯したまま空気清浄運転を継続します。）
- 給水ランプが点灯した後、点灯・消灯を繰り返すことがありますが、故障ではありません。
- 水タンクに水を入れ、再び水タンクを取り付けてしばらくすると、給水ランプが消灯し、加湿運転を再開します。▶8ページ

ユニット洗浄

ユニット洗浄ランプ

ストリーマユニットの洗浄時期を、点灯でお知らせします。▶18ページ

加湿入／切ボタン

押すごとに加湿運転の入／切が切り換わります。▶13ページ

STREAMER

ストリーマランプ

ストリーマを出力する運転のときに点灯します。
▶21ページ

運転入／切ボタン

押すと運転、もう一度押すと停止します。

給水　のど・はだ　ターボ　STREAMER
ユニット洗浄　連続　標準　自動
チャイルドロック（2秒押し）　自動　しずか　花粉
表示ランプ（明/暗/切）　加湿切換　風量　加湿入/切　運転入/切

チャイルドロック（2秒押し）
表示ランプ（明/暗/切）

チャイルドロック

（表示ランプ（明/暗/切））を約2秒間押すと設定できます。
（取り消したいときも同じです。）
設定中は本体の操作を制限し、お子様が誤って操作するのを防ぎます。

チャイルドロックランプ

チャイルドロック設定中に点灯します。
点灯中は、他のボタンを押しても「ピッピッピッ」という音が鳴り操作を受け付けません。

お知らせ

チャイルドロック設定中に電源プラグを抜く、または前面パネルを外すと、チャイルドロックは取り消されます。

風量設定ボタン

お好みの風量を選択できます。 ▶12ページ

加湿切換ボタン

加湿運転時のモードを選択できます。 ▶13ページ

表示ランプボタン

押すごとに操作パネルのランプと前面表示ランプの明るさを、同時に切り換えます。

→明→暗→切→

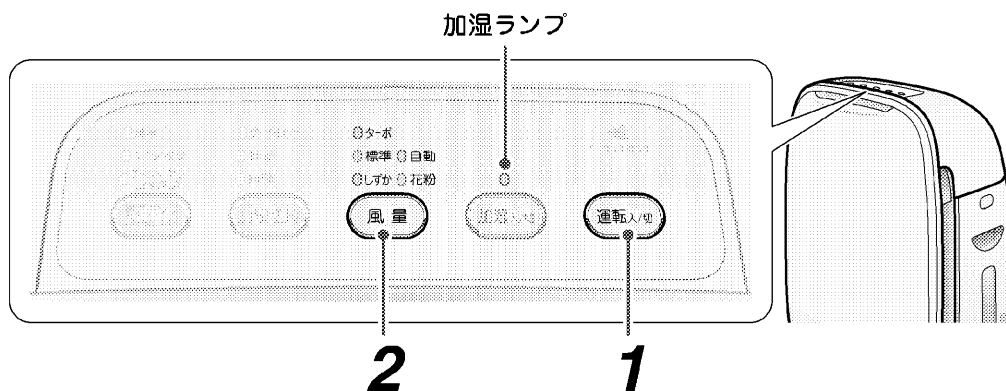
- 操作パネルのランプは「切」でも消灯しません。
- 「切」の場合でもおしらせランプはお手入れ時期になると点灯します。

就寝時などランプの明るさが気になるときにお使いください。

空気清浄運転したいとき

お願い

- 運転中に電源プラグを抜いて運転を停止しないでください。
- 運転中に本体を動かしたり、部品の取外し・取付けをしないでください。水漏れ、故障や誤作動の原因になります。



1 運転入/切 を押す。

- 前回加湿運転を行っていた場合、自動的に加湿運転を行いますので、空気清浄運転のみを行いたい場合は 加湿入/切 で加湿ランプを消灯させてください。
- 電源プラグを差し込んだ直後、または前面パネルを取り付けた直後は、約2秒間、運転操作ができません。

2 風量 を押して風量を切り換える。

- 押すごとに風量が切り換わります。



自動運転

空気の汚れ具合に応じて、自動的に風量
(「しずか」「弱」「標準」「強」)を調整します。
清浄能力は風量が強くなるほど向上します。

しずか運転

微風運転となります。
就寝中などの使用をおすすめします。
しずか運転の場合、脱臭能力が低下しますので、
お部屋のニオイをすばやく取りたい場合は
「標準」以上でのご使用をおすすめします。

ターボ運転

大風量で空気の汚れをすばやく取り除きます。
お部屋掃除のときに使用すると便利です。

花粉運転

5分ごとに風量が「標準」↔「弱」に切り換わり、
ゆるやかな気流をおこして、花粉が床に落ちる
前にキャッチしやすくします。

お願い

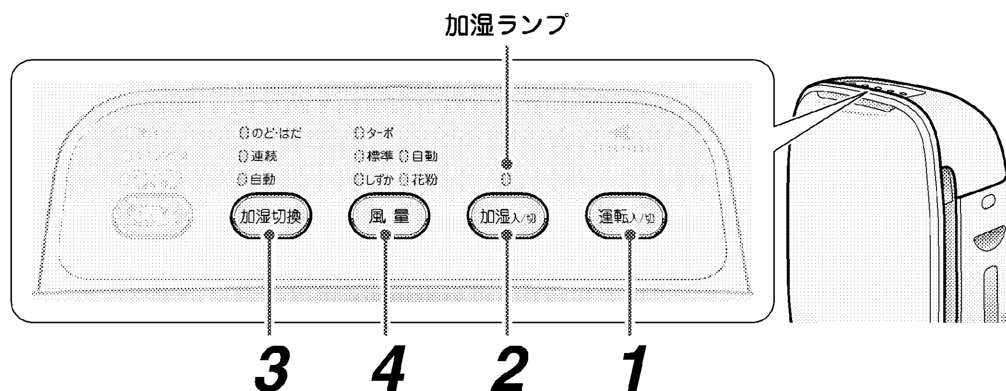
- 加湿運転しないときは、水タンクおよび加湿トレーの水を捨ててください。

お知らせ

- 初期設定は、空気清浄運転、風量「自動」になっています。
  電源プラグを抜いた場合や、前面パネルを外して再度運転した場合、また停止した後の次回運転時は、前回の運転内容で運転を行います。

加湿＋空気清浄運転したいとき

加湿運転時も、空気清浄運転を行います。
（加湿の単独運転はできません。）



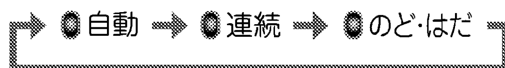
1 （運転入/切）**を押す。**

2 （加湿入/切）**を押して加湿ランプを点灯させる。**

- 前回加湿運転を行っていた場合、加湿ランプは自動的に点灯します。

3 （加湿切換）**を押して加湿モードを切り換える。**

- 押すごとにモードが切り換わります。



自動	湿度50%を目安に自動で運転します。
連続	湿度に関係なく加湿運転を続けます。加湿が足りないと感じるときに選択してください。
のど·はだ	のどや肌にやさしい湿度になるように自動で運転します。乾燥が気になる季節にお使いください。

お願い

- 加湿フィルターユニットを必ず取り付けて運転してください。
- 加湿トレー・水タンクの水はこまめに捨ててください。

4 （風量）**を押して風量を切り換える。**

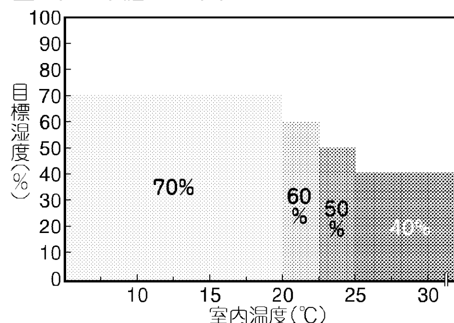
- 押すごとに風量が切り換わります。
- 「のど・はだ」は風量「自動」になります。風量設定はできません。
- 風量を設定したい場合は、加湿モードを「自動」または「連続」にしてください。風量設定により加湿量は異なります。
- 風量「自動」の場合、空気の汚れ具合と湿度状態に応じて、自動的に風量を調整します。

のど・はだ加湿について

室内の温度に合わせて、のどや肌にやさしい湿度に加湿します。

- 目標湿度になるように風量を自動的に切り換えます。
- 湿度を少し高めに設定しているため、外気温と室内温度の差が大きいと結露しやすくなります。

■室内の状態と運転内容



お知らせ

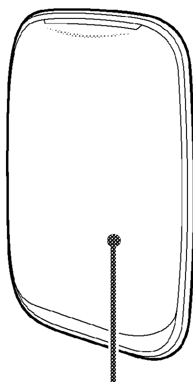
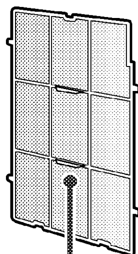
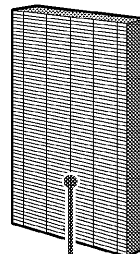
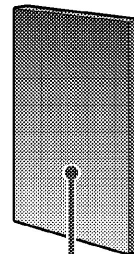
- 加湿運転中は、水タンクの水が加湿トレーに供給される際に「ポコポコ」などの音がする場合がありますが、異常ではありません。
- 加湿運転中に設定湿度に到達したり、給水ランプが点灯すると、加湿運転は停止しますが、空気清浄運転はそのまま行います。

お手入れ早見表



お手入れの前には必ず運転を停止し、電源プラグを抜く。
（感電やけがの原因）

お手入れの際の各部品の取外し・取付けは、「運転前の準備」を参照して行ってください。 ▶6～9ページ

1 前面パネル	2 プレフィルター	3 集塵フィルター	4 脱臭フィルター
汚れの気になるときに **ふき取り**	2週間に１度 **掃除機** **水洗い**	約10年で **交換**	汚れの気になるときに **掃除機** 水洗い不可
● 水で湿らせたやわらかい布などで汚れをふき取る。 ● 汚れがひどいときは液体中性洗剤を含ませた布で汚れをふき取る。 ● 硬いタワシなどを使用しない。（傷の原因）	● 掃除機でホコリを吸い取った後、取り外して水洗いする。 ● 汚れがひどいときは、やわらかいブラシや液体中性洗剤を使って洗い、洗剤が残らないように十分すすぎ洗いをしてから日陰でよく乾かす。	交換のしかたは ▶19ページ ● 掃除機での掃除や水洗いはしない。（集塵フィルターの性能低下の原因）	● 脱臭フィルターを外して掃除機でホコリを吸い取る。 ● ニオイが気になる場合は、表面を霧吹きなどで軽く湿らせてから風通しのよい日陰で乾燥させる。（約1日） ● 表面をこすらない。 ● 水洗いはしない。（水洗いすると型くずれして使用できなくなります。）

お願い

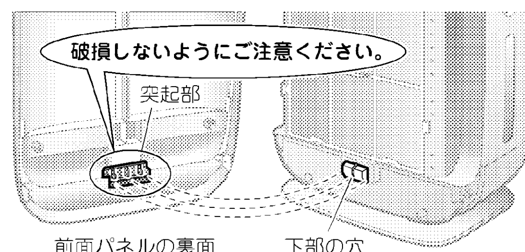
- 洗剤を使用した場合は、洗剤が残らないようにふき取ってください。
- 50℃以上のお湯で洗わないでください。
- 直射日光のあたる場所で乾かさないでください。
- ドライヤーで乾かさないでください。
- 火であぶらないでください。変色や変形を起こし、使用できなくなります。

安全スイッチについて

- 取り外した前面パネルは、表面を傷付けたり、裏面の突起部が破損しないように注意してください。
  裏面の突起部は、パネルを開くと電源が「切」になる安全スイッチの役目をしています。
  破損すると、運転ができなくなりますのでご注意ください。



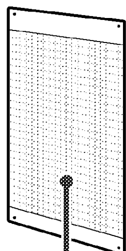
- 本体下部の穴の奥には触れない。（感電のおそれ）
- 誤って破損し、運転できなくなった場合は、お買い上げの販売店またはダイキンお客様ご相談窓口にご相談ください。 ▶裏表紙

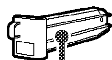


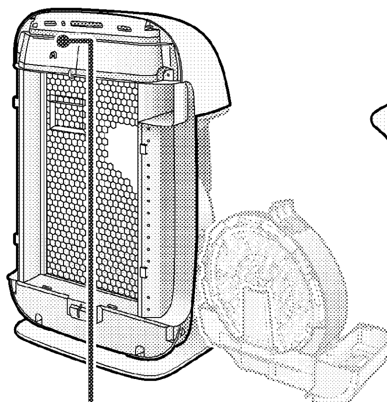


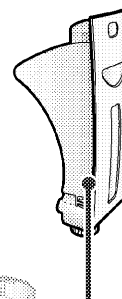
警告

- ガソリン、ベンジン、シンナー、ミガキ粉、灯油、アルコールなどは使用しない。（ひび割れ・感電・引火の原因）
- 本体を水洗いしない。（感電や火災・故障の原因）

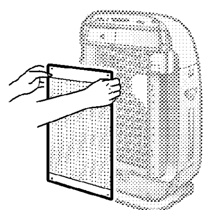








5 バイオ抗体フィルター

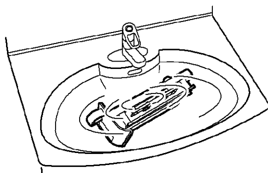


開封後約１年で

交換

交換のしかたは、「バイオ抗体フィルターの取付け」を参照してください。
▶9ページ

6 ストリーマユニット



ユニット洗浄ランプが点灯したら

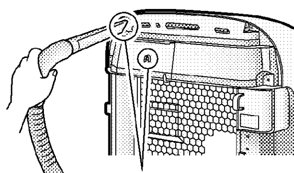
つけおき・ふき取り

お手入れは ▶18ページ

ユニット洗浄ランプ

給水
ユニット洗浄
チャイルドロック（2秒押し）
表示ランプ（明/暗/切）

本体・センサー用空気取入れ口

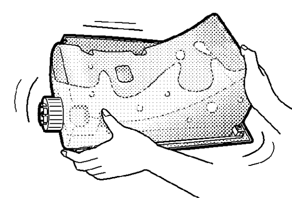


ホコリなどがたまったら

掃除機 **ふき取り**

- 掃除機のすきま用ノズルなどを使用して、センサー用空気取入れ口に付着したホコリを吸い取る。
- 本体は水で湿らせたやわらかい布などで汚れをふき取る。
- 汚れがひどいときは液体中性洗剤を含ませた布で汚れをふき取る。

水タンク



給水のたびに **水洗い**

表面の汚れが気になるときに **ふき取り**

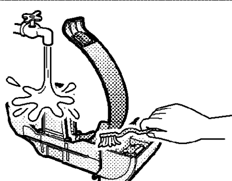
水タンクの内側

- 給水のたびに、水タンクに少量の水を入れ水タンクのキャップを閉めた状態で、振り洗いする。
- 汚れが取れにくいときは、やわらかいブラシや薄めた液体中性洗剤を使って洗い、洗剤が残らないように十分にすすぎ洗いする。

水タンクの表面

- 水で湿らせたやわらかい布などで汚れをふき取る。
- 汚れがひどいときは液体中性洗剤を含ませた布で汚れをふき取る。

加湿トレー

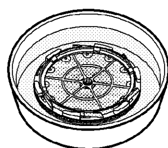


１ヵ月に１度
またはニオイや汚れが気になるとき

水洗い

お手入れは ▶16, 17ページ

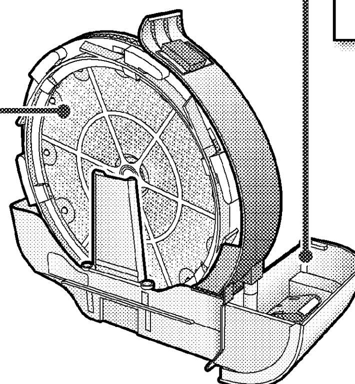
加湿フィルターユニット



１ヵ月に１度
またはニオイや汚れが気になるとき

つけおき

お手入れは ▶16, 17ページ

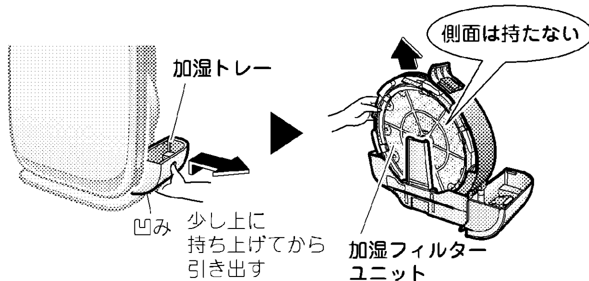


加湿トレーと加湿フィルターユニットのお手入れ

加湿トレーと加湿フィルターユニットの取外しかた

1 水タンクを外す。 ▶8ページ

2 加湿トレーを引き出し、加湿フィルターユニットを取り外す。

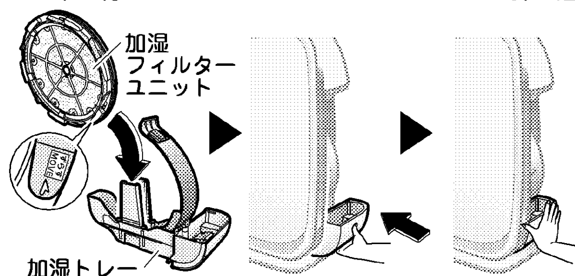


- 加湿トレー下部の凹みを持って引き出してください。
- 水が入っている場合がありますので、ゆっくり引き出してください。
- 持ち運ぶときは、加湿トレーの下部を持ってください。

加湿トレーと加湿フィルターユニットの取付けかた

1 加湿トレーを取り付ける。

①加湿フィルターユニットを取り付ける
②「カチッ」と音がするまで押し込む



加湿トレーと加湿フィルターユニットはイラストの向きに取り付けてください。

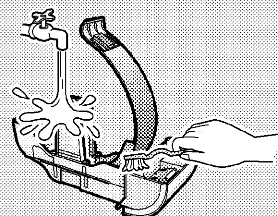
- 加湿トレーと加湿フィルターユニットをもとどおり取り付けてください。正しく取り付けられていないと、加湿運転しないことがあります。

2 水タンクを取り付ける。 ▶8ページ

加湿トレー

お手入れの目安	1ヵ月に1度またはニオイや汚れが気になるとき
お手入れのしかた	水洗い

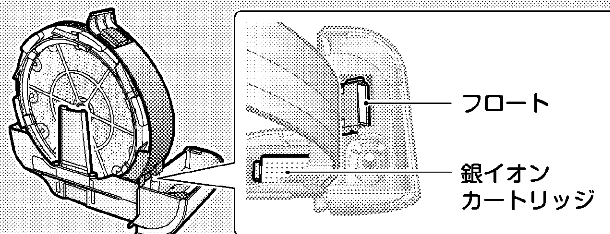
水洗いする。



- 細部の汚れは、やわらかい布やブラシで落としてください。
- 水あかで汚れているときは、クエン酸を溶かしたぬるま湯または水に浸したやわらかい布や、ブラシで水あかを取り除き、水洗いしてください。

お願い

- フロートや銀イオンカートリッジは外さないでください。
- フロートを外すと、加湿運転ができなくなります。
  銀イオンカートリッジを外すと、ヌメリ防止の効果が得られなくなります。

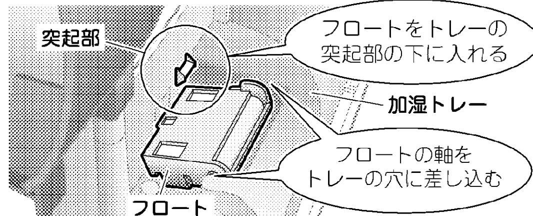


- ご使用の水質や環境により、加湿トレーにたまった水が水あかなどにより変色することがあります。その場合は上記内容にしたがってお手入れしてください。

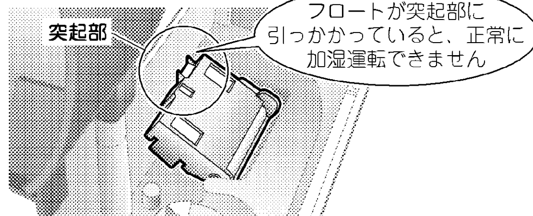
フロートがトレーから外れた場合

- 以下の図を参考にもとどおり取り付けてください。

○ 正しい取付け状態



× 間違った取付け状態



加湿トレーや加湿フィルターが汚れているとニオイがする場合があります。
定期的にお手入れしてください。

加湿フィルターユニット

お手入れの目安	1ヵ月に1度またはニオイや汚れが気になるとき
お手入れのしかた	つけおき

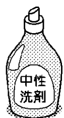
ぬるま湯(約40℃以下)または水でつけおき洗いする。



- 加湿フィルターは力を加えて洗わないでください。型くずれのおそれがあります。
- やわらかいスポンジで軽くこすり洗いしてください。
- ブラシを使ったり強くこすったりしないでください。
- ニオイの発生や変色を防ぐため、きれいな水で十分にすすぎ洗いをしてください。
- お手入れ後はぬれたままでもご使用できます。
- 長期間、加湿運転をしないときはよく乾かしてから取り付けてください。

ニオイや汚れが気になるとき

液体中性洗剤を溶かしたぬるま湯(約40℃以下)または水に、約30～60分つけおきする。



- 洗剤は注意書きで決められた量を使用してください。
- 洗剤の使用により変色することがありますが、ご使用上に問題ありません。
- つけおき後は、十分にすすぎ洗いをしてください。

水あか(白や茶色)が取れにくいとき
(水あかが付着したまま運転すると加湿量が低下します。)

クエン酸を溶かしたぬるま湯(約40℃以下)または水に、約2時間つけおきする。

使用量:水3Lに対して、クエン酸約20g(大さじ2杯)



汚れが気になるときは、つけおき時間を延長してください。

- つけおき後は、十分にすすぎ洗いをしてください。
- クエン酸は薬局·薬店でお買い求めになれます。

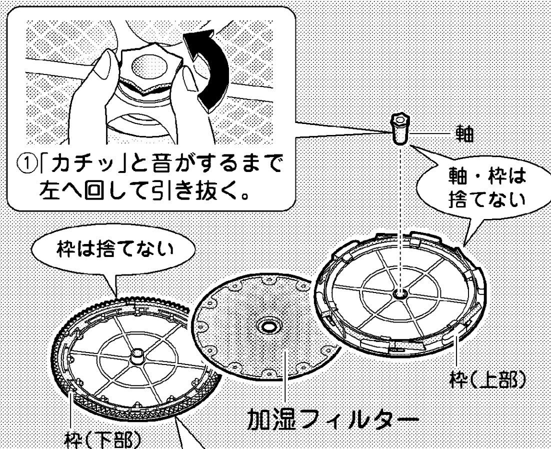
お願い

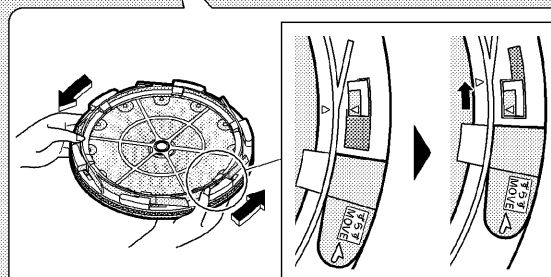
- ご使用環境により加湿フィルターの汚れかたは異なります。吹出口からニオイがしたり、加湿量(水の減りかた)が少なくなったと感じたときは、お手入れすることをおすすめします。

加湿フィルターの交換のしかた

交換の目安	約10年

1 加湿フィルターを取り外す。

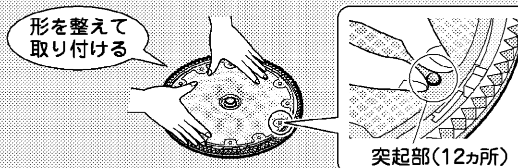




②枠(上部)を矢印の方向にスライドさせて△マークをずらして、枠(上部)と加湿フィルターを取り外す。(枠が固くて外れない場合は、水またはぬるま湯に1度つけおきしてください。)

2 新しい加湿フィルターを枠(下部)に取り付ける。

- 枠(下部)にある突起部(12ヵ所)と加湿フィルターの穴(12ヵ所)を合わせる。(正しく取り付けられていないと水漏れの原因になります。)



加湿フィルターには裏·表の区別はありません。

3 枠(上部)と軸をもとどおり取り付ける。

①枠(上部)の△マークを合わせる。
(「カチッ」と音がするまでスライドさせる。)
②軸を差し込み、右へ回す。

ご購入と廃棄について

- 「別売品」をご参照ください。▶裏表紙

ストリーマユニットのお手入れ

お手入れの目安	ユニット洗浄ランプが点灯したら	ユニット洗浄
お手入れのしかた	つけおき・ふき取り	

汚れが気になる場合は、ユニット洗浄ランプが点灯していなくてもお手入れしてください。

⚠ 注意

ふき取りやこすり洗いの際は、**ゴム手袋**を使用してください。
ストリーマユニットの針で手を切るおそれがあります。

内容	注意点
①前面パネルを開け、ストリーマユニットを引き出す。	
②ぬるま湯または水につけおきする。（約１時間）	
③綿棒、やわらかい布で汚れを落とす。 ゴム手袋を使用してください。 ● 針にゴミが付着している場合は、綿棒などのやわらかいものに水や液体中性洗剤をしみ込ませて軽くふき取ってください。 ● 綿棒またはやわらかい布で内側の樹脂部（▩部）や金属部の汚れを落としてください。 ● ネジは外さないでください。 **針が変形すると脱臭能力が低下します。**	● 必ず浴室や台所のシンクなど、ぬれてもよい場所で行ってください。 ● 汚れがひどいときは、台所用洗剤などの液体中性洗剤を溶かしたぬるま湯または水につけおきしてください。 ● 液体中性洗剤は洗剤の注意書きで決められた量で使用してください。 ● 粉末洗剤やアルカリ性・酸性洗剤を使用したり、硬いタワシなどでこすらないでください。 変形、破損、金属部のサビの原因になります。
④流水ですすぎ水気を切る。	● 洗剤が残っていると、お手入れ後もユニット洗浄ランプが消えないことがあります。 また、金属部のサビの原因にもなりますので、十分に水洗いしてください。 ● 布などのせんいクズが残らないようにしてください。誤作動の原因になります。
⑤風通しのよい日陰で乾燥する。（約１日）	● 直射日光にあてると樹脂部が変色、変形することがあります。 ● 少しでも水分が残っていると、お手入れ後もユニット洗浄ランプが消えないことがありますので、日陰でよく乾かしてください。
⑥ストリーマユニットを取り付ける。	

お知らせ

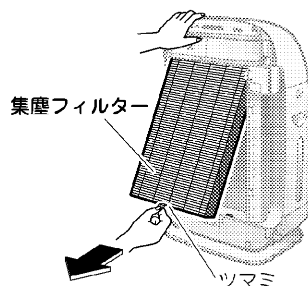
● 本体にストリーマユニットを取り付けていない状態で運転すると安全上は問題ありませんが、脱臭能力が低下します。
ストリーマユニットを取り付けてからご使用ください。

集塵フィルターの交換

集塵フィルターの交換のしかた　交換の目安　約10年

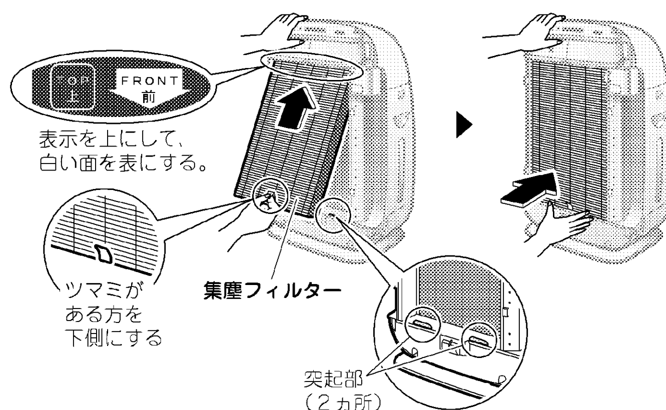
1 集塵フィルターを取り外す。

● 下部のツマミを手前に引いて、取り外す。

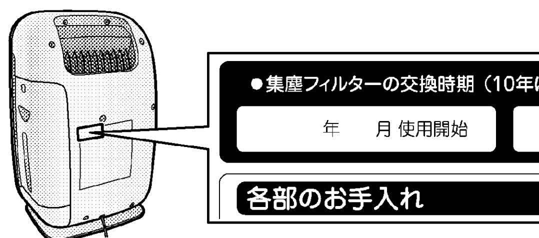


2 新しい集塵フィルターを取り付ける。

● 集塵フィルターは突起部にひっかからないよう、下部を押し上げて取り付ける。



3 本体裏のラベルに油性ペンで使用開始年／月を記入する。



集塵フィルターの交換について

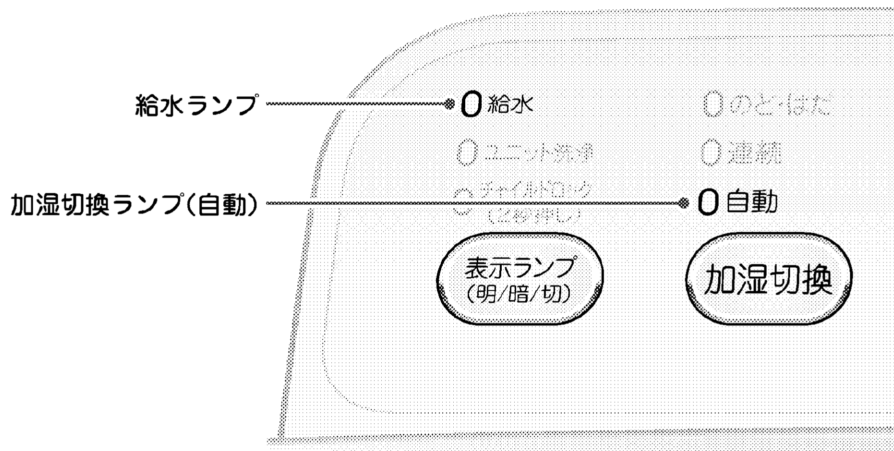
● 集塵フィルターの交換時期は、使いかたや設置場所により異なります。
集塵フィルター交換の目安は、タバコを１日５本吸うご家庭で毎日使用した場合で、約10年となります。
（タバコを１日10本吸うご家庭の場合は、約５年となります。）
空気の汚れが多いところでご使用の場合は、交換時期が早くなります。効果がなくなってきたときは交換してください。

ご購入と廃棄について

● 「別売品」をご参照ください。▶裏表紙

ホコリセンサーの感度設定/お知らせ音を消す

操作パネル



ホコリセンサーの感度がお好みに合わないとき

■ ホコリセンサーの感度設定を変更できます。(初期設定:普通)

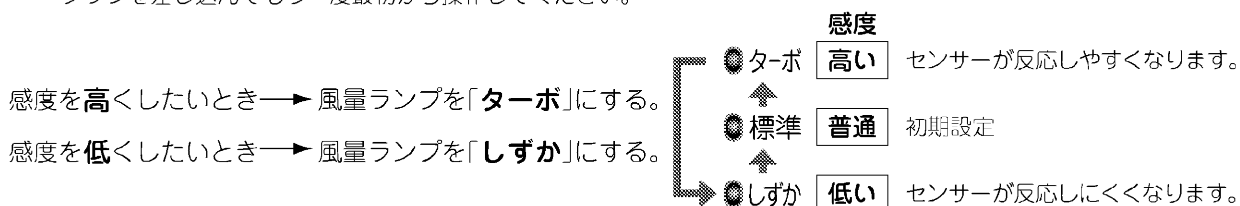
1 運転中に (運転入/切) を約5秒間押し、「ピッ」と音が鳴ったら、(運転入/切) を押したまま、(風量) を押す。(運転は停止します。)

2 「ピッ」と音が鳴ったら、(運転入/切) (風量) を離す。

- 風量ランプ(しずか・標準・ターボ)のいずれかが約5秒間点滅後、現在設定されている感度に対応するランプが点灯します。

3 (運転入/切) で感度設定を変更する。

- 押すごとに風量ランプが切り換わり、感度が変更できます。
- 感度設定は風量ランプで表します。風量ランプが切り換わらない場合は、電源プラグを抜き、3秒以上待ってから電源プラグを差し込んでもう一度最初から操作してください。



4 設定変更後、(風量) を押す。

- 「ピッ」と音が鳴り、設定されたランプが点滅します。

5 ランプが点滅したままの状態で一度電源プラグを抜き、3秒以上待ってからもう一度電源プラグを差し込む。これで設定完了です。

- この操作を行わないと通常運転モードには戻りません。

給水ランプ点灯時のお知らせ音が気になるとき

■ お知らせ音「ピーッピーッピーッ」を消すことができます。

1 運転を停止した状態で、(加湿切換) を約3秒間押す。

- 「ピッ」と音が鳴り、加湿切換ランプ(自動)が約5秒間点滅し、「お知らせ音なし」に設定されます。
  もう一度 (加湿切換) を約3秒間押すと、「ピッ」と音が鳴り、加湿切換ランプ(自動)が約5秒間点灯し、「お知らせ音あり」に戻ります。必要な場合はその都度設定してください。
- 「お知らせ音なし」に設定後、電源プラグを抜く、または前面パネルを外すと、「お知らせ音あり」設定に戻ります。必要な場合は、再度設定してください。

ストリーマの出力設定



ストリーマ放電の「シュー」という音やオゾンのニオイが気になるとき

■ストリーマの出力を「低め」に設定できます。(初期設定:通常)
「低め」設定で運転すると脱臭能力が低下しますので、「通常」設定でのご使用をおすすめします。

1 運転中に (運転入/切) を約5秒間押し、「ピッ」と音が鳴ったら、(運転入/切) を押したまま、(表示ランプ(明/暗/切)) を押す。(運転は停止します。)

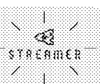
2 「ピッ」と音が鳴ったら、(運転入/切) (表示ランプ(明/暗/切)) を離す。

- 風量ランプ(花粉)とストリーマランプが約5秒間点滅後、点灯します。
  ストリーマランプの点滅・点灯は、設定状態により異なります。

3 (運転入/切) で設定を変更する。

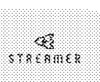
- 押すごとにストリーマランプの点灯・消灯が切り換わります。
- 設定はストリーマランプで表します。
  ストリーマランプが切り換わらない場合は、電源プラグを抜き、3秒以上待ってから電源プラグを差し込んでもう一度最初から操作してください。

ストリーマ出力を「**通常**」に設定したいとき ▶ ストリーマランプを**点灯**させる。



通常 すべての風量でストリーマ運転し、ストリーマランプが点灯します。

ストリーマ出力を「**低め**」に設定したいとき ▶ ストリーマランプを**消灯**させる。



低め 風量によりストリーマ運転状態が変わります。(下表参照)

ストリーマランプについて

ストリーマユニットの有無は検知しておりません。
本体にストリーマユニットが取り付けられていない場合でもストリーマを出力する運転モードであれば点灯します。

風量	ストリーマ	ストリーマランプ
しずか	停止	消灯
標準・ターボ	運転	点灯
自動・花粉	風量により変化します ▶12ページ	

4 設定変更後、(表示ランプ(明/暗/切)) を押す。

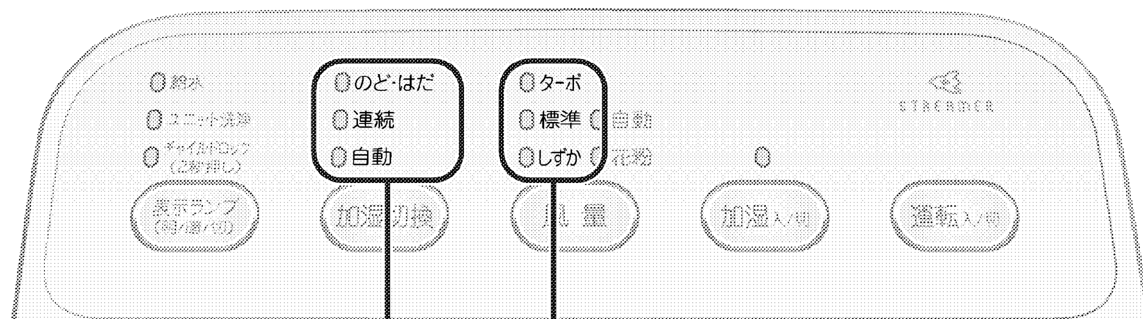
- 「ピッ」と音が鳴り、風量ランプ(花粉)が点滅します。
  「通常」設定にした場合は、ストリーマランプも点滅します。

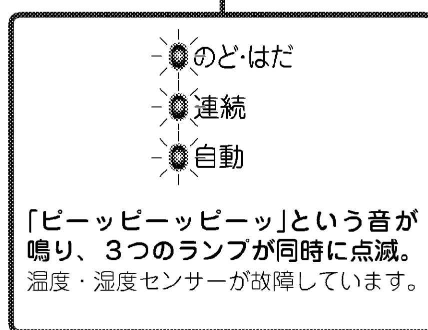
5 ランプが点滅したままの状態で一度電源プラグを抜き、3秒以上待ってからもう一度電源プラグを差し込む。これで設定完了です。

- この操作を行わないと通常運転モードには戻りません。

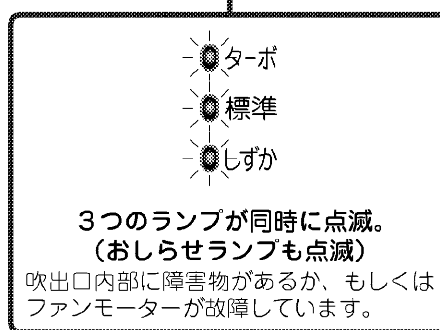
表示ランプがこんなときは

操作パネル





「ピーッピーッピーッ」という音が鳴り、３つのランプが同時に点滅。
湿度・湿度センサーが故障しています。

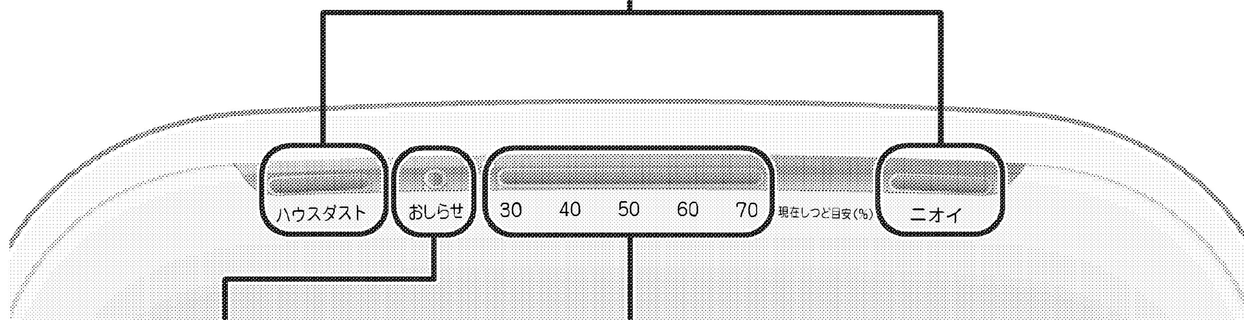


３つのランプが同時に点滅。（おしらせランプも点滅）
吹出口内部に障害物があるか、もしくはファンモーターが故障しています。

販売店またはダイキンお客様ご相談窓口までご相談ください。▶裏表紙

前面表示ランプ

「ピーッピーッピーッ」という音が鳴り、「ハウスダスト」「ニオイ」の２つが同時に点滅。（赤色）
本体を大きく傾けたり、倒したりすると点滅します。
本体を水平な場所に設置し、運転入／切ボタンを押してください。



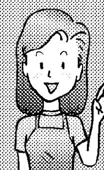
おしらせランプ

現在しつどランプ（30〜70）が点滅。
電気部品が故障しています。

販売店またはダイキンお客様ご相談窓口までご相談ください。▶裏表紙

よくあるご質問

お問い合わせの
前にまずご確認
ください。



Q: 加湿運転中に蒸気が見えないのですが…

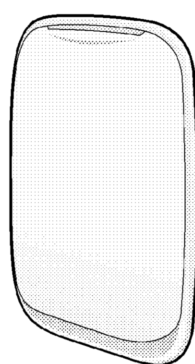
A: 水を沸とうさせて蒸気を出す方法ではなく、加湿フィルターに風をあてて気化させる方式のため、蒸気は見えません。

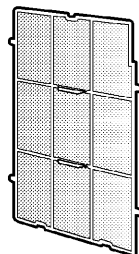
Q: 加湿運転中に吹き出す風が冷たいのですが…

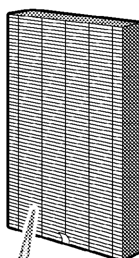
A: 加湿フィルターに含まれる水が気化するときに空気中の熱をうばうため、室内温度より少し低い温度の風が吹き出します。

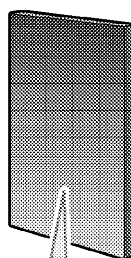
Q: ホコリセンサーの感度が悪いようなのですが…

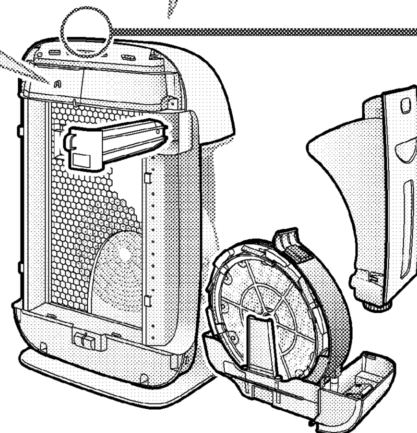
A: お部屋の広さによりホコリセンサーの反応時間が異なるためです。ホコリセンサーの感度設定にしたがって調節してください。 ▶20ページ











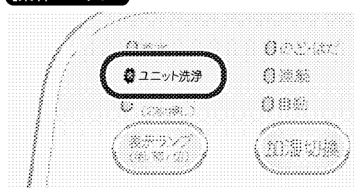
Q: 脱臭フィルターは水洗いできますか？交換は必要ですか？

A: 水洗いできません。（水洗いすると型くずれして使用できなくなります。）
水洗いしてしまった場合は、お買い上げの販売店またはダイキンお客様ご相談窓口にご相談ください。▶裏表紙
本体から取り外し、掃除機でホコリを吸い取ってください。
また、交換の必要はありません。
ニオイが気になる場合は、表面を霧吹きなどで軽く湿らせてから風通しのよい日陰で乾燥させてください。（約1日）▶14ページ

Q: 集塵フィルターはお手入れできますか？

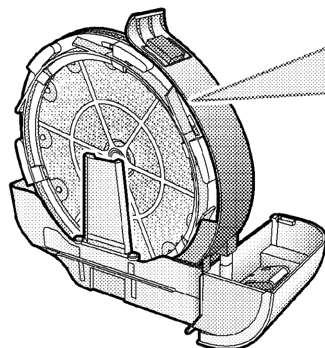
A: お手入れできません。掃除機での掃除や水洗いはしないでください。
（集塵フィルターの性能低下の原因）
汚れがひどい場合は交換してください。

操作パネル



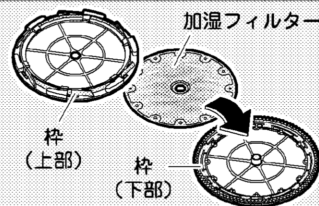
Q: ユニット洗浄ランプが点灯中も使用して問題ないですか？

A: 安全のためストリーマユニットへの電気の供給をストップしますので、脱臭能力がいちじるしく低下します。
内部の掃除を行い、ユニット洗浄ランプが消えてからご使用ください。
（点灯していても、安全上問題はありません。）▶18ページ



Q: 加湿フィルターがなくても運転はできますか？

A: 加湿運転には入りますが加湿できません。
必ず加湿フィルターを取り付けてください。
（空気清浄運転はできます。）

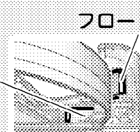


Q: 加湿フィルターが入っていた枠を捨ててしまったのですが…

A: 枠がないと加湿フィルターを回転させられないため、加湿運転をしても加湿できません。
お買い上げの販売店またはダイキンお客様ご相談窓口までご連絡の上、枠をご購入ください。（別売品の交換用加湿フィルターには、枠は付いていません。）▶裏表紙

Q: 加湿トレーに付いている銀イオンカートリッジは交換しなくてもよいのですか？

A: 銀イオンカートリッジは10年間交換不要です。



ヌメリ防止に
効果があります。

故障かな？と思ったら

修理のご依頼やお問い合わせの前に、以下の内容を確認してください。
それでもまだ異常があるときは、**お買い上げの販売店またはダイキンお客様ご相談窓口** にご相談ください。 ▶裏表紙

区分	症状		確認事項
運転しない	運転しない	お調べください	● **前面パネルが外れていませんか？** 操作パネルのランプがいずれも点灯しない場合は、前面パネルが外れている可能性があります。 → 前面パネルを確実に取り付けてください。▶7ページ ● **前面パネルの裏面の突起部が破損していませんか？** → 突起部を確認してください。▶14ページ
音がする	加湿運転中、「カチッ」という音がする	故障ではありません	● 加湿運転が運転／停止する際に「カチッ」という音が発生する場合があります。
	加湿運転中、「ポコポコ」という音がする	故障ではありません	● 水タンクの水が加湿トレーに供給される際に「ポコポコ」という音が発生する場合があります。
	加湿運転中、「ジリジリ」「グー」という音がする	故障ではありません	● 加湿運転時に加湿フィルターユニットが回転する際に発生する駆動音です。 音が気になる場合は本体の設置場所を変えてください。
	加湿運転中、「ピチャピチャ」という音がする	故障ではありません	● 加湿フィルターに水がかかる音です。
	運転中、「シュー」という音がする	故障ではありません	● 運転中はストリーマユニットから「シュー」というストリーマ放電の音がします。使用条件により音が小さくなったり、音質が変わることがありますが異常ではありません。 気になる場合は、本体の設置場所を変えてください。
	運転中、「パチパチ」「ジー」という音がする	お調べください	● **ストリーマユニットが確実に取り付けられていますか？** → ストリーマユニットを奥まで差し込んでください。 ● **ストリーマユニットにホコリなどが付着していませんか？** → お手入れをしてください。▶18ページ
	運転音が大きい	お調べください	● **集塵フィルターが正しく取り付けられていますか？** → 正しく取り付けられていない場合、音が大きくなることがあります。▶7ページ
	運転中、「バサバサ」という音がする	お調べください	● **集塵フィルターを袋から取り出していますか？** ▶7ページ
空清機能	清浄効果が得られない	お調べください	● **風の行きわたらないところに設置していたり、周囲に障害物がありませんか？** → お部屋全体に風が行きわたる障害物のない場所を選んでください。 ● **プレフィルター、集塵フィルターが汚れていませんか？** → お手入れをしてください。▶14, 19ページ

	症状		内容
空清機能	吹出口からニオイがする	お調べください	● **多人数での喫煙、焼肉などで一時的に室内にニオイが多量に発生していませんか？** → 運転していると徐々にニオイがなくなります。 ● **本体を他のお部屋へ移動しましたか？** → もとのお部屋のニオイがする場合があります。しばらく運転を行ってください。 ● **お部屋に常時ニオイを発生させるものはありませんか？** （塗装、新しい家具、壁紙、スプレー類、化粧品、薬品） → 常時発生し続けているニオイは取り切れないため、お部屋の換気を併用していただくか、風通しのよいお部屋でしばらく運転を行ってください。 ● 定期的にお手入れをしてください。▶14〜19ページ ・脱臭フィルターのニオイが気になる場合は、表面を霧吹きなどで軽く湿らせてから風通しのよい日陰で乾燥させてください。（約１日） ・加湿トレーの残水は給水のたびに捨ててください。 ・空気清浄運転時は水タンク、加湿トレーの水を捨ててください。 ● 微量のオゾンが発生するため、吹出口からニオイがすることがありますが、ごくわずかであり、健康に支障はありません。
水タンク	加湿運転していないのに、水タンクの水が減る	故障ではありません	● 空気清浄運転のみでも、タンクに水が入っている場合は、気流による自然蒸発でわずかに加湿し、水タンクの水が減ります。空気清浄運転のみをされる場合は、水タンクおよび加湿トレーの水を捨ててからご使用ください。
	■水タンクに水を入れたのに加湿しない ■水タンクの水が減らない	故障ではありません	● 気化式加湿のため、湿度が高いときや寒い日は、水の減りかたはゆっくりになります。 ● 加湿モードを「自動」「のど・はだ」で運転した場合、お部屋の湿度が高いと加湿運転を停止します。▶13ページ
		お調べください	● **加湿入／切ランプが点灯していますか？** → ランプが消えている場合は（加湿入/切）を押してください。 ● **加湿フィルターユニットは正しく取り付けられていますか？** ▶16,17ページ ● **加湿フィルターに水あかや汚れが付着していませんか？** → 加湿フィルターに水あかや汚れが付着していると性能が低下します。水質によって加湿フィルターの汚れかたは異なり、性能が低下する場合があります。 加湿フィルターのお手入れをしてください。▶16,17ページ ● **給水ランプが点灯していませんか？** → 点灯している場合は、加湿トレーが正しく取り付いていません。加湿トレーを取り付け直してください。▶16ページ

故障かな？と思ったら

表示ランプ			
給水ランプが点灯・消灯を繰り返す	▶	故障ではありません	● 給水ランプ点灯後も運転中の風量によっては、加湿トレー内に残った水が波打ち、フロートが動くことがあり、給水ランプが点灯・消灯を繰り返します。 （フロートの位置で給水ランプの点灯・消灯を制御しているためです。） → 水タンクに水を入れてください。▶8ページ
■風量ランプ「ターボ」「標準」「しずか」がすべて同時に点滅する ■風が出ない	▶	お調べください	**● 吹出口内部に物が入っているか、ファンモーターが故障しています。** → お買い上げの販売店またはダイキンお客様ご相談窓口にご相談ください。
「ハウスダスト」「ニオイ」の２つのランプが同時に点滅している（赤色）	▶		**● 本体を大きく傾けたり、倒したりしていませんか？** → 本体を水平な場所に設置し、運転入／切ボタンを押してください。
ストリーマユニットを掃除したのにユニット洗浄ランプが消えないまたはすぐに再点灯する	▶		**● ストリーマユニットが確実に取り付けられていますか？** → ストリーマユニットを奥まで差し込んでください。 **● ストリーマユニットにお手入れ時の水滴や洗剤、せんいクズが残っていませんか？** → お手入れ後は、洗剤やせんいクズが残らないように十分水洗いし、完全に乾かしてください。
ハウスダスト（ホコリセンサー）ランプが橙色や赤色のまま変化しない	▶		**● センサー用空気取入れ口にホコリがたまっていませんか？** → センサー用空気取入れ口に付着したホコリを掃除機で吸い取ってください。▶15ページ ホコリを吸い取ってしばらく空気清浄運転▶12ページを続けると、正常な状態に復帰します。
水を入れたのに給水ランプが点灯する	▶		**● 加湿トレー内のフロートが水あかで動かなくなっていませんか？** → ブラシなどで水あかを取り除いてください。▶16ページ **● 加湿トレーが確実に取り付けられていますか？** →「カチッ」と音がするまで本体に押し込んでください。 **● 加湿トレー内のフロートが外れていませんか？** → フロートをもとどおり取り付けてください。▶16ページ
ニオイがするのにランプが緑色になっている	▶		**● 電源を入れるときにニオイが多量に発生していませんでしたか？** → 電源を入れてから最初の１分間をニオイセンサー感度の基準とします。▶10ページ 空気がキレイなとき（ニオイがないとき）に電源プラグを抜き、３秒以上待ってからもう一度電源プラグを差し込んで運転すると、ニオイセンサー感度の基準を修正できます。
ストリーマランプが点灯しない場合がある	▶		**● ストリーマ出力を「低め」に設定していませんか？** →「低め」に設定すると風量によりストリーマの運転状態が変化するため、それに合わせてストリーマランプの点灯状態も変化します。▶21ページ

加湿機能	現在湿度の表示がいつも高い	故障ではありません	● **本体を窓際や冷たい風があたるところに設置していませんか？** → 本体の周辺のみ湿度が高くなっている可能性があります。本体を別の場所に移動させてみてください。 ● 北側にあるお部屋や、浴室などの水周りに近いお部屋には湿気がこもりやすいため、湿度が高い場合があります。
加湿機能	お部屋の湿度計と本体の湿度表示が異なる	故障ではありません	● 同じお部屋でも、空気の流れにより温度・湿度にムラが生じるためです。 湿度表示は目安としてご使用ください。
加湿機能	湿度が上がらない	故障ではありません	● 室内温度が低く、お部屋の壁材・床材などが乾燥しているときは、湿度が上がりにくくなることがあります。
加湿機能	湿度が上がらない	お調べください	● **適用床面積より広いお部屋で使用していませんか？** ▶29ページ ● **風量の設定が弱くないですか？** → 加湿モードを「自動」または「連続」にし、風量設定を大きくしてご使用ください。▶13ページ
加湿機能	お部屋の湿度が高くなっても加湿運転が止まらない	お調べください	● **加湿モードが「連続」になっていませんか？** → 加湿モードを変更してください。▶13ページ ● **直射日光や暖房器具の温風が本体に直接あたっていませんか？** → 直接あたらない場所へ移動してください。 ● 加湿運転時も空気清浄運転を行います。加湿運転時に設定した湿度になると、加湿運転は停止しますが、空気清浄運転は継続します。
加湿機能	吹出口から水がとんでくる	お調べください	● **加湿フィルターを枠から外して交換したときに、形を整えて取り付けましたか？** → 正しく取り付けられていないと水漏れの原因になります。▶17ページ
その他	ストリーマユニットの金属部分にこげたような跡がある		● ストリーマ放電の跡で異常ではありません。
その他	ストリーマ放電の音がしなくなった	お調べください	● **ストリーマユニットの針先が汚れていませんか？** → お手入れをしてください。▶18ページ ● **ストリーマの出力を「低め」に設定していませんか？** ▶21ページ
その他	床に水がこぼれている	お調べください	● **本体を傾けませんでしたか？** → 傾けると水がこぼれることがあります。本体を移動するときは、運転を停止し、水タンクおよび加湿トレーの水を捨ててください。 ● **水タンクのキャップがゆるんでいませんか？** → ゆるむと、水が漏れることがあります。しっかり締めて使用してください。
その他	テレビの画面が乱れる	お調べください	● **テレビ・ラジオが本体の2m以内に設置されていたり、室内アンテナを本体の近くで使用していませんか？** ● **テレビ・ラジオの電源コード、アンテナケーブルが本体の近くに配線されていませんか？** → テレビ・ラジオ・アンテナから本体をできるだけ離してください。

さくいん

保証とアフターサービス／仕様

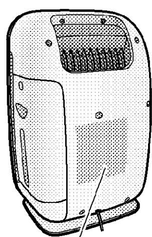
必ずお読みください

アフターサービスについて

● 22～27ページにしたがって調べていただき、なお異常があるときは、必ず運転を停止し電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店またはダイキンお客様ご相談窓口にご連絡ください。▶裏表紙

● 修理を依頼されるときは次のことをお知らせください。

1. 品　名　加湿空気清浄機
2. 機種名／製造番号（本体参照）
3. お買い上げ年・月・日
4. 異常内容（できるだけ具体的に）
5. 電話番号・ご住所・お名前



● **無料修理保証期間経過後の修理について**
お買い上げの販売店にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合はお客様のご要望により有料修理いたします。

● **補修用性能部品の保有期間について**
当社は、この加湿空気清浄機の補修用性能部品を製造打切り後6年保有しています。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品のことです。

保証について

● この製品には保証書が付いています。
保証書には販売店で所定事項を記入してお渡ししますので、記載事項をお確かめのうえ、大切に保管してください。

保証期間…購入日から1年
詳しくは保証書をよくお読みください。

● 無料修理保証期間中であっても有料となることがあります。
詳しくは保証書をよくお読みください。

● 保証期間内に無料修理を依頼されるときは、販売店にご連絡のうえ、修理に際して「保証書」を必ずご提示ください。
ご提示のない場合は、無料修理保証期間中であってもサービス料をいただくことがありますので、保証書は大切に保管してください。

● 保証書は再発行いたしませんので取扱いにご注意ください。

仕様

機種名	ACK55M-W (P) (T)					
電源	単相100V　50／60Hz					
運転モード	空気清浄			加湿空気清浄（室内温度20℃、室内湿度30%）		
	ターボ	標準	しずか	ターボ	標準	しずか
消費電力(W)	62	17	8	64	19	11
運転音(dB)	51	38	18	51	38	24
風量(m^3/min)	5.5	3.2	1.0	5.5	3.2	1.8
加湿量(mL/h)※2	－　※4	－　※4	－　※4	500	300	200
適用床面積(畳)	25　※1			木造住宅和室　8.5 プレハブ住宅洋室　14　※3		
外形寸法(mm)	585(H)×370(W)×270(D)					
質量(kg)	10(水タンク空の状態)					
水タンク容量(L)	約3					
電源コード長さ(m)	2					

※1. 適用床面積の数値はJEM1467に基づく数値です。(風量「ターボ」時)
※2. 加湿量はJEM1426に基づく数値です。(加湿モード「連続」時)
※3. 適用床面積の数値はJEM1426に基づく数値です。(風量「ターボ」、加湿モード「連続」時)
※4. 水タンクに水が入っている場合は、水タンクの水が減りわずかに加湿します。

● **この仕様数値は、50Hz・60Hz共通です。**
● **停止のときもマイコンを働かせるため、約1ワットの電力を消費します。**

MEMO

MEMO

ACK55M

お客様ご相談窓口のご案内

商品に関する修理・消耗部品のご用命や取扱いのご相談など
すべてのお問合わせは ダイキンコンタクトセンター へご連絡ください。

ダイキンコンタクトセンター（お客様総合窓口）　電話番号をよくお確かめのうえ、おかけ間違いのないようにお願いします。



0120－88－1081（全国共通フリーダイヤル）

FAXでのお問合わせは 0120－07－0881（FAX専用フリーダイヤル）

http://www.daikincc.com（ご相談対応ホームページ）

営業時間
24時間365日対応いたします。
対応業務
商品に関するすべてのご相談・お問合わせをお受けいたします。
（修理、メンテナンス、取扱い、機種選定および別売品・消耗品・補用部品の販売など）

1004

別売品

お買い上げの販売店またはダイキンお客様ご相談窓口にお申し込みください。

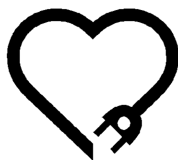
交換用　集塵フィルター（1個）品番：KAFP017B4	交換用　加湿フィルター（枠なし）（1枚）品番：KNME017B4	バイオ抗体フィルター（1枚）品番：KAF017A4
● 約10年で交換 ● ホコリや花粉をキャッチします。	● 約10年で交換 ● 加湿運転時に水を気化して加湿します。	● 開封後、約1年で交換 ● ウイルスの抑制効果をさらに高めます。

● 各部品が汚れたまま使用すると
- 空気清浄効果が得られません。
- 脱臭効果が得られません。
- ニオイが発生することがあります。

● 集塵フィルター（材質：ポリエステル／ポリプロピレン）、加湿フィルター（材質：ポリエステル）、バイオ抗体フィルター（材質：ポリエステル／レーヨン系不織布）はお住まいの地域のゴミ分別方法にしたがって処分してください。

長年ご使用になる加湿空気清浄機の点検は定期的に！

愛情点検



このような症状はありませんか？
- パネル取付け後、スイッチを入れても運転しない場合がある。
- コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- 運転中に異常な音や振動がする。
- 本体ケースが変形していたり異常に熱い。
- こげ臭いニオイがする。
- その他の異常や故障がある。

ご使用中止
故障や事故防止のため、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。

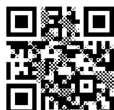
加湿空気清浄機の補修用性能部品の保有期間は製造打切り後６年です。

ダイキン工業株式会社
本　　社　〒530-8323　大阪市北区中崎西二丁目4番12号　梅田センタービル
東京支社　〒108-0075　東京都港区港南二丁目18番1号　JR品川イーストビル

お客様メモ
ご購入店名
TEL
ご購入年月日　　年　　月　　日

バーコードは製造用コードです。





3P291401-2 M11B035（1107）HT